

障害女性がジュネーブに飛んだ！

～女性差別撤廃委員会 ロビーイング活動報告会～

In 京都

日時：2015年12月11日（金）13:00～15:00

場所：「ハートピア京都」（地図裏面） 第5会議室

「障害のある女性」が複合的な差別を受けていることに、ようやく光が当たり始めました。京都府では「障害のある女性」に初めて言及した条例が今年4月から施行されています。複合差別をなくすためには、「女性の人権」問題としても取り組む必要があります。

7月にジュネーブで、国連の女性差別撤廃委員会が日本政府（1985年に条約を批准）の「課題リスト」（＝女性差別をなくすために取り組むべきことの一覧）を検討するための作業部会が開かれ、そこでNGO（当事者団体等）がロビーイングをする機会がありました。

私たちDPI女性障害者ネットワークは、ロビーイングの場に女性障害者を派遣することにしました。なぜなら、日本政府の課題リストの中に「障害のある女性」の課題を入れてもらうよう、国連の委員などにもアピールすることができるからです。

多くの方々の支援を受けて、日本から参加した女性障害当事者は、ロビーイングの場でしっかり発言し、課題リストに4項目も障害女性のことが含まれるという大きな成果がありました。今回の活動を皆さまと分かちあうために、活動報告をさせていただきます。

事前参加申込み 不要 参加費 無料

ふるってご来場ください！

情報アクセス保障（手話通訳・PCテイク・電子データ・点字等）のニーズをおもちのかたは、村田（京都頸髄損傷者連絡会）まで、できれば早めにご相談ください。（メール miyabi-japan@ae.auone-net.jp）

主催：DPI女性障害者ネットワーク

ウェブサイト <http://dpiwomennet.choumusubi.com/>

共催：障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会 女性部会

問い合わせ先：日本自立生活センター [担当] 香田

〒601-8036 京都市南区東九条松田町28 メゾンガラス京都十条101

TEL 075-671-8484 FAX 075-671-8418 Email icil@cream.plala.or.jp

協賛：DPI日本会議、日本障害フォーラム(JDF)、日本障害者協議会(JD)、反差別国際運動日本委員会(IMADR-JC)、SOSHIREN 女(わたし)のからだから **協賛団体募集中**

障害女性がジュネーブに飛んだ！

～女性差別撤廃委員会 ロビーイング活動報告会～

<プログラム>

あいさつ

香田晴子(日本自立生活センター)

「なぜ DPI 女性障害者ネットワークは国際ロビーイング活動に派遣を決めたのか？」

「7 月ジュネーブ、女性差別撤廃委員会 ロビーイング活動の報告」

藤原久美子 浜島恭子

「2016 年 2 月 国際ロビーイング派遣 活動アピール」

村田恵子(京都頸髄損傷者連絡会)

会場：ハートピア京都（下記参照）



交通機関のご案内

京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車 5 番出口（地下鉄連絡通路にて連結）

市バス、京都バス、JR バス「烏丸丸太町」バス停下車、烏丸通り沿い南へ

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町 37

TEL 075-222-1777 / FAX 075-222-1778

※DPI 女性障害者ネットワークでは、国際ロビーイングの場に女性障害者を派遣するためにカンパを募りました。「女性障害当事者を国際ロビーイングの場に！」と呼びかけたところ、わずか2か月で目標額80万円を超えるカンパをいただきました。厚くお礼申し上げます。今回の活動の成果をいろんな人と分かち合うために、カンパを生かして各地で報告会を行っています。